

# 柳原義達—ブロンズ彫刻と原型

YANAGUIHARA Yoshitatsu  
Bronzes and Original Models

2019年12月11日(火)–3月24日(日)

ブロンズ彫刻は、粘土等で形作られた作品を石膏や樹脂などに置き換え、それを「原型」として鋳型を製作、熱した銅合金を流し込み鋳造したものです。粘土自体は加工がしやすい反面、変形しやすく長期保管が困難なこと、鋳造の直接の型としては使用できないことから、原型の製作段階で消滅するのが一般的です。

三重県立美術館は、2002年、彫刻家・柳原義達氏から72点のブロンズ作品の寄贈を受け、その後、主要な作品の原型もあわせてご遺族よりご寄贈いただきました。

ブロンズ鋳造の過程においては、職人の高い技能だけでなく、仕上げの着色にいたるまで彫刻家本人による確認作業が重要です。そのため、当館は現在保管している原型を、柳原氏が亡くなられて以降、新たな鋳造が行われないよう管理してまいりました。しかしながら原型は、柳原氏が直接修正を加えたものであり、ブロンズ作品にはない魅力があることから、展示可能な状態へと修復する作業を4か年かけておこない、昨年無事終えることができました。

今回はその記念の展覧会となりますが、ブロンズ作品と原型がまとまったかたちで多く展示されるだけでなく、初展示の作品《天女のマケット》や《風見の鶏》なども含めてご紹介いたします。

## 展覧会概要

会期：2019年12月11日(火)–3月24日(日)

会場：三重県立美術館 柳原義達記念館(三重県津市大谷町11)

休館日：月曜日(2018年12月24日(月)、2019年1月14日(月)、2月11日(月)は開館)、

2018年12月25日(火)、2019年1月15日(火)、2月12日(火)、

年末年始(2018年12月29日(土)–2019年1月3日(木))

時間：午前9時30分–午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：大人=300(240)円、学生=200(160)円、高校生以下無料

( )内は前売りおよび20名以上の団体割引料金

主催：三重県立美術館

助成：柳原操基金、公益財団法人三重県立美術館協会

## 広報用画像について

本プレスリリース掲載の画像を広報用に提供します。ご希望の方は下記注意事項をお読みの上、ご連絡ください。図版データをお送りします。

- ・画像下部記載の作品情報を必ず併記してください。
- ・掲載物を一部または紙面データを美術館にご提供ください。
- ・提供したデータについて、広報目的以外のご使用はできません。
- ・ウェブサイト上に掲載する場合は、無断転載禁止の旨を明記して下さい。

## お問い合わせ

三重県立美術館 学芸普及課 田中善明、太田聡子

〒514-0007 三重県津市大谷町11 Tel: 059-227-2200 Fax: 059-223-0570 E-mail: bijutsu3@pref.mie.jp (太田)



左：《高瀬さんの首》1948年 ブロンズ

右：《高瀬さんの首》1948年 原型(石膏着色)